

各学部, 校内運営委員会で検討された改善策

項目・評価内容	番号	R2年度末に出した改善案と今年度の実施状況	R3 来年度に向けての改善案
<p>《 学校力 》</p> <p>学部間の適切な 引継ぎ 一貫した教育 (小・中・高)</p>	2	<p>【引継ぎ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引継ぎを受けた次年度の担任が, 引継ぎ内容を年度初めに保護者に伝えると共に, 引き継いだことをそのまま学年学部がかわっても継続的にするのか, 年齢に応じて, 支援を少なくしていくかなど, 特に引継ぎ内容を継続しないときには, 保護者に理解を求める説明をする。 ・引継ぎについて, 7月頃, 懇談の機会に確認するあるいは懇談までに記名でアンケートをとる。アンケート結果に応じて個別に対応する。 →上記について, 懇談の機会に確認し, 必要に応じて保護者に説明している。 <p>【一貫した教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何が一貫していないと感じられているのか, 具体的なものがないと対策はとれないと思う。アンケート回答時に, 否定的な評価の場合には必ず理由を記入するようにする。 →グーグルフォームアンケートを利用し, 否定的な評価の場合は理由記入が必須となるように変更した。 ・きらりん通信, 進路だより等で, 具体的に一貫性を意識した取り組みを紹介する。 →各学部の取り組みが, 次の学部で培われる力や取り組みにどのようにつながっていくのかという具体例や, 学部間で連携した取り組みを取り上げて紹介している。 	<p>【引継ぎ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引継ぎについて, 懇談の機会に確認し, 必要に応じて保護者に説明する。 ・引継ぎ資料の内容の精選を図り, より活用しやすくなるよう検討するとともに, 引継ぎ会の設定の仕方を工夫する。 <p>【一貫した教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校レベルでの教科会議の充実を図り, 各学部の取組について教職員の共通理解を促進することで, 一貫性を高める。 ・他学部とコラボレートした教育活動を充実させる。

<p>《 指導・評価 》</p> <p>進路情報の提供 適切な進路指導</p>	<p>10</p> <p>【進路情報・進路指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路情報は多岐に渡るので、児童生徒一人一人に必要な進路情報を全て発信するのは現実的には困難である。本人・保護者が必要とする情報を窓口である担任に伝えてもらい情報を提供する、必要であれば担任から進路係につないで情報を提供する旨を進路だより等でより一層発信していくようにする。 ・上記の取り組みにより、本人・保護者と学校双方でニーズを共通理解した上で学習活動等を実践していくことで、より適切な進路指導につなげていく。 <p>→進路情報については、年度初めに市内の福祉事業所等の情報を一覧表で配付(高等部)している。また、進路だよりで新規開設の事業所情報や進路関係の取組等を紹介している。</p> <p>→進路指導については、高等部の懇談に先立って、進路指導主事を中心に関係教職員で協議し、学年団で情報を共有した上で、生徒一人一人にとって必要な情報を担任から提供できるようにしている。小・中学部については、キャリア教育という側面から、当番・係活動や清掃などの役割分担を含め、将来の「生活する」「はたらく」につながるような取り組みを日々の活動の中で行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症の影響で実施を見合わせたが、小・中学部の職員も含めた施設見学を今後も実施し、子どもたちの卒業後の姿を具体的にイメージした進路指導ができるための研修機会を確保する。 <p>→小・中学部の職員も含めた施設見学を今年度も実施している。(4か所)</p>	<p>【進路情報・進路指導】</p> <p>※ この項目については90%を超え、改善がみられた。今年度の改善をもとに、引き続き努力する。</p>
---	---	--

<p>《地域との連携》 関係機関との連携</p> <p>情報発信</p>	<p>13</p> <p>14</p>	<p>【連携】 ※ この項目については90%を超え、改善がみられた。今年度の改善をもとに、引き続き努力する。</p> <p>【情報発信】 ・感染症のため、予定していた行事等が中止や延期、縮小となった影響から、R1年度に比べ、学校通信やブログ等の発行・発信回数は少なくなっている。行事だけでなく、普段の学習活動も含め、学校での様子を発信していく。 →行事の他にも、普段の学習活動も取り上げ、発信した。 ・ホームページに掲載する内容を年度初めに計画し、必要な内容を確実に発信する。 ・閲覧しやすいようにホームページの構成等を改善する。 →担当の分掌を中心に、年間計画を立て、必要に応じて記事間のリンクを設定するなどの工夫を行った。</p>	<p>【情報発信】 ※ この項目については90%を超え、改善がみられた。今年度の改善をもとに、引き続き努力する。</p>
<p>《教育相談》 児童生徒の悩み・トラブルへの対応</p>	<p>16</p>	<p>【悩み・トラブルへの対応】 ※ この項目については90%を超え、改善がみられた。今年度の改善をもとに、引き続き努力する。</p>	<p>※該当項目なし</p>

※評価がA・B合わせて80%に満たないもの、80%を超えているが、BあるいはCの値が他に比べて多い項目について、改善点を検討するようにしている。今年度も80%に満たない項目はなかったため、90%に満たない項目について改善点を検討した。

- ・青字は、昨年度から出ている改善案を引き続き実践していくもの。
- ・赤字は、今年度の改善案
- ・→を付して示している緑字は、今年度の実施状況

- ・青字は、昨年度から出ている改善案を引き続き実践していくもの。
- ・赤字は、今年度の改善案